中核市サミットを開催
前橋宣言で英知の結集を確認

問い合わせは　**政策推進課**　☎027-898-6003

11月５日、全国の中核市市長がヤマダグリーンドーム前橋に集まり、「中核市サミット2015 in前橋」を開催しました。

基調講演の後、「コンパクトシティ」、「子育て支援」、「地域経済」をテーマに分科会を開催。共通の政策課題に対して活発な議論が行われました。

この結果を基に、「中核市サミット前橋宣言」を全会一致で採択しました。中核市は地方の主役として地方創生を推進。人口減少・超高齢社会をチャンスに変えていくために中核市の英知を結集し、発信（つたえ）ていくことを確認しました。

広瀬第４・第５団地

高齢者用住宅の入居者を募集

募集

問 県住宅供給公社前橋支所　☎ 027-898-6986

高齢者用シルバーハウジングの入居者を募集します。室内には給湯器や浴槽、緊急通報システムなどを完備。書類審査後、１月に公開抽選会を行います。入居予定は２月１日㈪です。詳しくは問い合わせてください。

入居資格＝次の全てを満たす人。①市内在住で住宅に困っている60歳以上の夫婦世帯か単身者（県営・市営住宅に入居中でも申し込み可）②自立した日常生活が可能（他にも条件あり）

団地名・間取り・戸数＝〈①世帯用〉広瀬第４団地・2DK、１戸〈②単身用〉広瀬第４・第５団地・2K、５戸

家賃月額＝〈①〉１万5,200円～2万9,800円〈②〉１万3,500円～２万7,800円

申し込み＝12月18日㈮までに市役所内県住宅供給公社前橋支所へ直接

市営住宅の条例・規則改正に

皆さんの意見をお寄せください

募集

問 建築住宅課　☎ 027-898-6833

「市営住宅管理条例・同施行規則の改正」の素案についてパブリックコメント（意見募集）を実施。寄せられた意見は、本市の考え方と併せて各閲覧場所で公表します。

閲覧期間＝12月１日㈫～25日㈮（土日曜・祝日を除く）、午前８時30分～午後５時15分

閲覧場所・意見書の配布＝市役所建築住宅課・情報公開コーナー、前橋プラザ元気21内にぎわい商業課、各支所・市民サービスセンターで。本市ホームページにも掲載します

意見書の提出＝12月25日までに所定の用紙に記入し、各閲覧場所へ直接。または市役所建築住宅課へ郵送かファクス（027-243-3512）、✉jutaku@city.maebashi.gunma.jpで

ころとんが29位に輝く
あたたかい応援ありがとう

問い合わせは　**観光振興課**　☎027-210-2189

全国から1,700体を超えるキャラクターが参加した「ゆるキャラ（R）グランプリ2015」。投票期間中はころとんを応援いただき、ありがとうございました。皆さんの応援のおかげで、総合29位となりました。ころとんは、今後も前橋のPRのため活動していきます。これからも応援をお願いします。

上半期の財政状況をお知らせ
市民サービスの充実を目指します

問い合わせは　**財政課**　☎027-898-6542

本年度の上半期（４月１日から９月30日まで）の財政状況を公表します。これからも市民サービスの充実に向け、より一層の財政基盤の強化を図ります。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

なお、数字は９月30日現在のもので、金額の１万円未満は端数整理してあります。

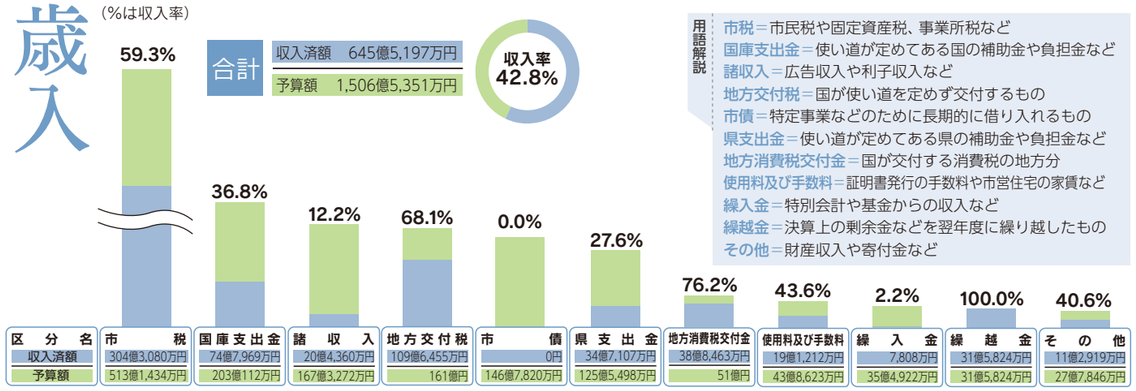
一般会計

最終予算額1,506億5,351万円 ※予算額には、平成26年度からの繰り越し分（80億318万円）を含みます。

歳入

（%は収入率）

合計　収入済額　645億5,197万円　予算額　1,506億5,351万円　収入率 42.8%



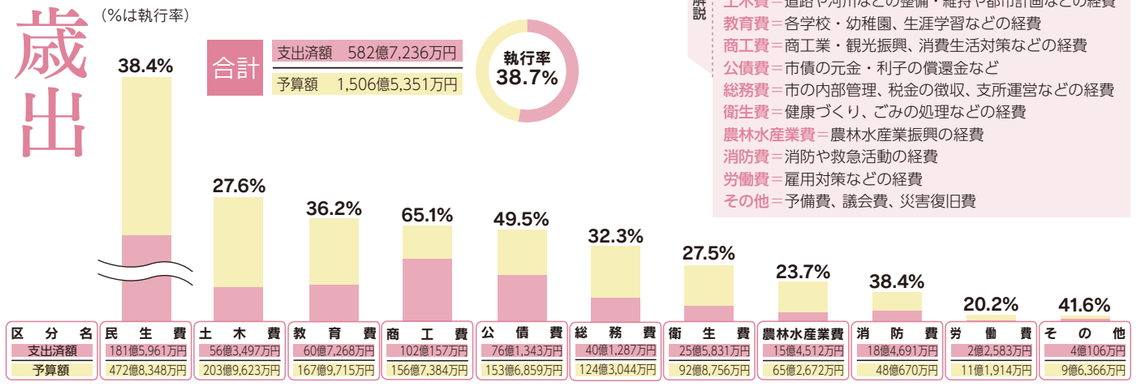
区分名	市税	国庫支出金	諸収入	地方交付税	市債	県支出金	地方消費税交付金	使用料及び手数料	繰入金	繰越金	その他
収入済額	304億3,080万円	74億7,969万円	20億4,360万円	109億6,455万円	0円	34億7,107万円	38億8,463万円	19億1,212万円	7,808万円	31億5,824万円	11億2,919万円
予算額	513億1,434万円	203億112万円	167億3,272万円	161億円	146億7,820万円	125億5,498万円	51億円	43億8,623万円	35億4,922万円	31億5,824万円	27億7,846万円

用語解説
- 市税＝市民税や固定資産税、事業所税など
- 国庫支出金＝使い道が定めてある国の補助金や負担金など
- 諸収入＝広告収入や利子収入など
- 地方交付税＝国が使い道を定めず交付するもの
- 市債＝特定事業などのために長期的に借り入れるもの
- 県支出金＝使い道が定めてある県の補助金や負担金など
- 地方消費税交付金＝国が交付する消費税の地方分
- 使用料及び手数料＝証明書発行の手数料や市営住宅の家賃など
- 繰入金＝特別会計や基金からの収入など
- 繰越金＝決算上の剰余金などを翌年度に繰り越したもの
- その他＝財産収入や寄付金など

歳出

（%は執行率）

合計　支出済額　582億7,236万円　予算額　1,506億5,351万円　執行率 38.7%



区分名	民生費	土木費	教育費	商工費	公債費	総務費	衛生費	農林水産業費	消防費	労働費	その他
支出済額	181億5,961万円	56億3,497万円	60億7,268万円	102億157万円	76億1,343万円	40億1,287万円	25億5,831万円	15億4,512万円	18億4,691万円	2億2,583万円	4億106万円
予算額	472億8,348万円	203億9,623万円	167億9,715万円	156億7,384万円	153億6,859万円	124億3,044万円	92億8,756万円	65億2,672万円	48億670万円	11億1,914万円	9億6,366万円

用語解説
- 民生費＝各種福祉などの経費
- 土木費＝道路や河川などの整備・維持や都市計画などの経費
- 教育費＝各学校・幼稚園、生涯学習などの経費
- 商工費＝商工業・観光振興、消費生活対策などの経費
- 公債費＝市債の元金・利子の償還金など
- 総務費＝市の内部管理、税金の徴収、支所運営などの経費
- 衛生費＝健康づくり、ごみの処理などの経費
- 農林水産業費＝農林水産業振興の経費
- 消防費＝消防や救急活動の経費
- 労働費＝雇用対策などの経費
- その他＝予備費、議会費、災害復旧費

特別会計

会計名	予算額	収入率＝収入済額／予算額	執行率＝支出済額／予算額
国民健康保険	430億6,700万円	40.8%	41.7%
後期高齢者医療	37億7,215万円	35.2%	30.5%
競輪	176億6,973万円	62.5%	57.2%
農業集落排水事業	12億9,496万円	10.6%	39.0%
介護保険	268億565万円	38.0%	40.7%
母子父子寡婦福祉資金貸付金	6,270万円	25.8%	70.4%
新エネルギー発電事業	1億776万円	66.4%	13.9%
用地先行取得事業	3億2,903万円	0.0%	0.1%
産業立地推進事業	27億1,107万円	19.4%	16.2%

企業会計

※予算額には、平成26年度からの繰り越し分を含みます。
※調定率とは、予算額に対し９月末現在で収入が決定している額の割合。

会計名
- 調定率＝９月末現在で収入が決定している額／予算額　収入予算額
- 執行率＝支出済額／予算額　支出予算額

水道事業
- 39.6%　81億951万円
- 25.4%　100億3,970万円

下水道事業
- 33.0%　107億3,017万円
- 27.0%　128億5,022万円